

パーソナルPM研究会発表

LL振り返り、それ自体もパーソナルPM

2019年6月24日

(株)ワールドクラフト
大和田博道

<http://www.worldcraft.co.jp>
inquiry@worldcraft.co.jp



株式会社ワールドクラフト
〒108-0022
東京都港区海岸3-2-9
サンビルディング2階
電話：03-6809-4800
FAX：03-6809-4960

Copyright All Right Reserved 2019 WorldCraft

LLの振り返りを通してやりたいことの宣言

- ♣ 実際に行うことで意思を示す
- ♣ LLや書籍からの学びの共有
- ♣ 自己分析・上位の目的の考察
- ♣ 集まっている人のご意見を聞く

- ❖ https://www.amazon.co.jp/実践パーソナルプロジェクトマネジメント-冨永-章-ebook/dp/B06WLQK728/ref=nodl_
- ❖ <http://ll.wclab.jp>

- ❖ 前回LLは2つとしたが、ちょうどよかったので今回も2つにしました。

<https://ll.wclab.jp/?p=61>

個人プロジェクトでの達成経験を積み重ねる

投稿日: 2015年3月23日 投稿者: 川崎将男

『心は行動となり、行動は習癖を生む。習癖は品性を作り、品性は運命を決する』

ひいては「その変わった心で毎日の仕事や生活に取り組むことで、運命を変えられるのではないか」という思いも昂じてきました。

<https://ll.wclab.jp/?p=70>

パーソナルPMのフレームワーク

投稿日: 2015年3月24日 投稿者: 富永章

私は、その昔自分のTo-doリスト項目が完了した時に、気づいたことを項目の右にちょこっとメモするのが習慣になりました。自分用なので一言だけなのですが。数年やっていると、同じ気づきが何度も出るのがわかりました。

自分用に10年続けた結果がこうなった

今回取り上げる振り返り題材

カテゴリー		知識		活動	
1	個人PMの位置づけ	1-1	モダンPM全般	A	モダンPMの積極的な学習
		1-2	プログラムマネジメント	B	的確なゴール/目的/戦略の設定
		1-3	プロジェクトマネジメント	C	系統的な目標/戦術の設定
				D	PMの活用とプロジェクトの計画的実行
				E	教訓の継続的な収集・整理と活用
1-4	ポートフォリオマネジメント	F	活動の優先度と性格による選択・集中		
2	段取りと実行	2-1	To-doリスト	G	作業リストを更新・維持する習慣
		2-2	WBS	H	大仕事を小仕事に分解して計画・実行
		2-3	スケジューリング	I	できるだけ先の日程までの予定を立案
		2-4	進捗マネジメント	J	予実の対比、大仕事にはEVMを活用
3	個人のリスクマネジメント	3-1	リスクの予見	K	進行を想像することでリスクを識別
		3-2	リスクの取扱い	L	リスク対応の実行と発生時対処の立案
4	自分自身の動機づけ	4-1	心理学的な基礎	M	動機づけの基礎理論の学習
		4-2	内発的動機づけ	N	自分自身の動機づけ策の確立
				O	やる気喪失への予防と対応策の工夫
		4-3	自信	P	大小を問わず達成の経験を累積
Q	計画と行動に自信をもつ習慣				
5	ステークホルダーのマネジメント	5-1	ステークホルダー・マネジメント	R	関係者の識別と相手の立場の理解
				S	関係者の賛同/好感の獲得
		5-2	関係者への良い影響	T	関係者の成功/成長に貢献
6	プロフェッショナル・コンピテンシー	6-1	本人/相手/他人の満足	U	個人的成功/成長を相手/他人と共有
		6-2	模範的な仕事	V	努力の集中と最善性の追求
				W	模範的WBSの活用・共有・展開
		6-3	リーダーシップと影響力	X	コミュニティをリードし社会へ貢献

Copyright All Right Reserved 2019 WorldCraft

今取り上げている番号 / 資料制作時のLLの総数

10/81

前回、「パーソナルPMにおけるミッションってなんだろう？」という問題提起で終わりました。

それは個人の価値観に基づいており、それぞれの個人が見つけていくべきものだ理解しています。

3つに分類してみました。

優越を求める価値観	>	人生の成功に焦点
理性を求める価値観	>	真理の追求に焦点
安心を求める価値観	>	平等な社会に焦点

問 1 : 自分の生涯の目的は何か

問2：これから3年間でどう過ごしたいか
(ただし30才以上なら5年間にする)

問3：6ヶ月後に突然死ぬと仮定するなら、
それまでどのように生きたいか

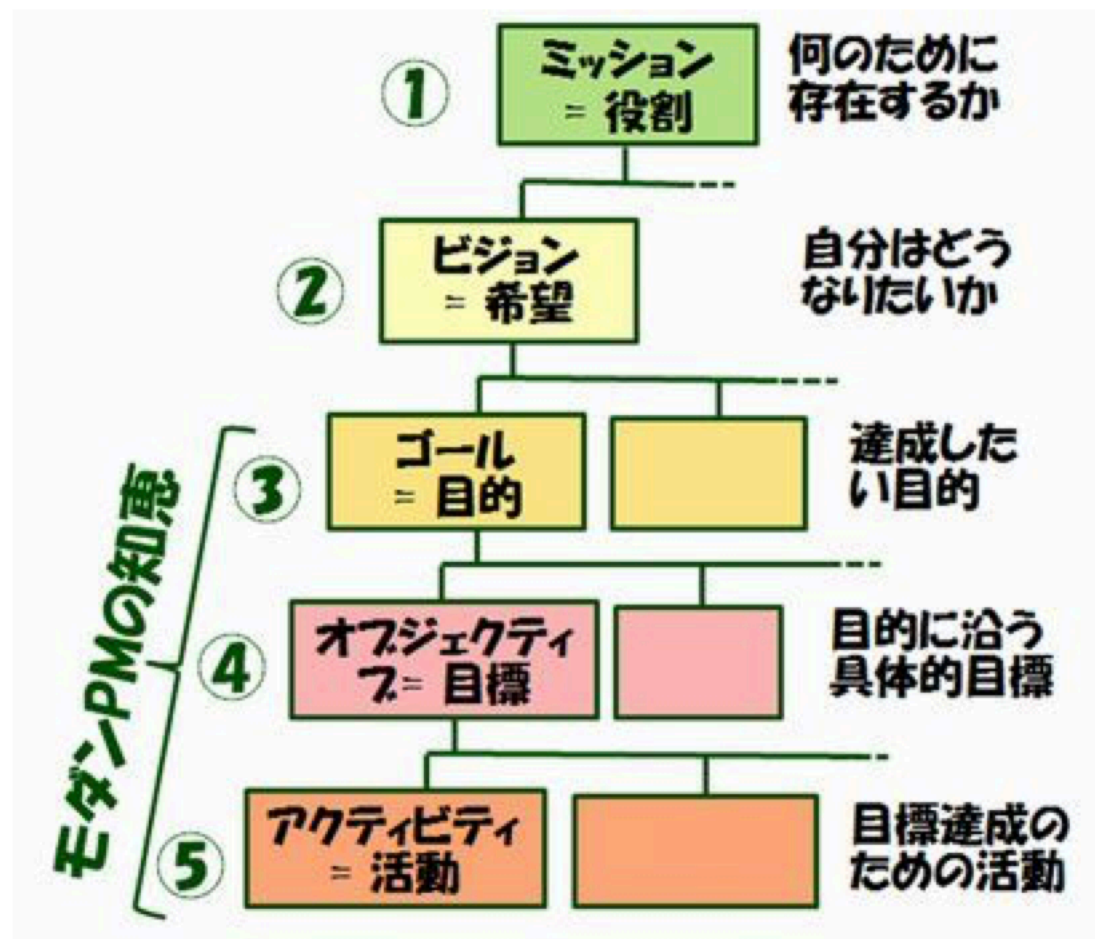


図2-2 目的と目標の構造

どうも実務者としての性格が強い人生を送ってきた私は一番下のアクティビティにばかり集中し、短期的なゴールやオブジェクトィブに終始していたのではないかと反省しています。

今後個人のミッション、ビジョンをもう少し掘り下げたいと思います。

ありがとうございました

皆様の事業が成功する事を心よりお祈り申し上げます



Copyright All Right Reserved 2019 WorldCraft